



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月8日

上場会社名 株式会社 NITTOH

上場取引所 名

コード番号 1738 URL <http://www.nittoh-info.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 英樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 伊藤 寿朗

TEL 052-915-3210

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,984	5.1	79	5.4	84	3.0	55	0.0
29年3月期第1四半期	1,888	1.1	75	24.3	81	21.9	55	17.5

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 57百万円 (7.9%) 29年3月期第1四半期 53百万円 (24.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	13.68	
29年3月期第1四半期	13.67	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	4,593	2,946	64.1
29年3月期	4,596	2,945	64.1

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 2,946百万円 29年3月期 2,945百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		14.00	14.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,080	7.2	180	14.3	190	9.0	125	7.5	30.97
通期	8,600	7.4	400	10.8	418	8.1	290	7.8	71.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	4,060,360 株	29年3月期	4,060,360 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	7,257 株	29年3月期	7,257 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	4,053,103 株	29年3月期1Q	4,054,637 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善傾向、株式市場の株高での推移が続き、緩やかな回復傾向にありました。しかしながら、依然として海外では、アジア新興国などの景気に下振れリスクがあり、今後のわが国への影響が懸念されております。

当社グループの中心となっている住宅建築業界におきましては、住宅取得に対する諸施策が継続、マイナス金利政策による住宅ローンの低金利での推移などがありましたが、本格的な回復には至りませんでした。

このような経済状況のもとで、当社グループの建設工事業において、個人消費者からの中規模リフォーム件数が増加いたしました。また、集合住宅などの中規模建設物に対する補修・修繕工事の件数、注文戸建住宅の販売、中古マンションのリノベーション物件の販売も堅調に推移したことから、業績は伸長いたしました。

住宅等サービス事業では、シロアリ対策の各種工事はわずかに増加いたしました。しかし、床下環境改善の防湿商品の販売は減少しており、業績確保は厳しい状況となりました。

ビルメンテナンス事業では、窓、外壁清掃に加えて、床清掃を強化したことで、首都圏での受注が増加したことにより、業績は伸長いたしました。しかし、人手不足が顕著であり、清掃スタッフを確保するためのコスト増加や賃金相場の上昇により、原価の上昇が続いております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,984百万円(前年同四半期比5.1%増)、営業利益は79百万円(前年同四半期比5.4%増)、経常利益は84百万円(前年同四半期比3.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は55百万円(前年同四半期比0.0%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて2百万円減少し、4,593百万円となりました。主な増減は、たな卸資産の増加110百万円、受取手形及び売掛金の増加32百万円があったものの、現金及び預金の減少146百万円があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて3百万円減少し、1,647百万円となりました。主な増減は、退職給付に係る負債の増加7百万円、その他の流動負債の増加96百万円があったものの、支払手形及び買掛金などの仕入債務の減少59百万円及び賞与引当金の減少44百万円があったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて1百万円増加し、2,946百万円となりました。主な増減は、その他有価証券評価差額金の増加2百万円があったものの、利益剰余金の減少1百万円があったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当四半期におきましては、ほぼ計画どおりに業績が推移しておりますので、平成29年5月9日発表の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,174,356	1,027,671
受取手形及び売掛金	1,001,020	1,033,103
たな卸資産	412,247	522,469
その他	135,179	131,847
貸倒引当金	△3,280	△2,850
流動資産合計	2,719,523	2,712,241
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	435,098	432,351
土地	1,076,175	1,076,175
その他(純額)	58,023	59,362
有形固定資産合計	1,569,297	1,567,890
無形固定資産		
その他	6,625	6,555
無形固定資産合計	6,625	6,555
投資その他の資産		
その他	301,203	307,708
貸倒引当金	△470	△420
投資その他の資産合計	300,733	307,288
固定資産合計	1,876,656	1,881,734
資産合計	4,596,179	4,593,975

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	686,961	627,451
短期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	39,652	32,416
賞与引当金	93,195	48,546
完成工事補償引当金	31,400	33,000
その他	237,956	334,488
流動負債合計	1,139,164	1,125,902
固定負債		
退職給付に係る負債	315,829	323,027
長期末払金	21,660	21,660
その他	174,121	176,895
固定負債合計	511,610	521,583
負債合計	1,650,775	1,647,486
純資産の部		
株主資本		
資本金	186,072	186,072
資本剰余金	145,813	145,813
利益剰余金	2,583,589	2,582,287
自己株式	△1,883	△1,883
株主資本合計	2,913,591	2,912,289
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,419	34,366
その他の包括利益累計額合計	31,419	34,366
非支配株主持分	393	△166
純資産合計	2,945,404	2,946,489
負債純資産合計	4,596,179	4,593,975

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,888,319	1,984,226
売上原価	1,359,160	1,442,025
売上総利益	529,158	542,201
販売費及び一般管理費	453,359	462,326
営業利益	75,799	79,874
営業外収益		
受取利息	5	10
受取配当金	742	758
受取手数料	788	603
受取保険金	360	49
受取賃貸料	2,527	2,668
その他	3,206	1,866
営業外収益合計	7,632	5,957
営業外費用		
支払利息	100	69
賃貸費用	1,324	1,235
その他	100	138
営業外費用合計	1,524	1,443
経常利益	81,907	84,387
税金等調整前四半期純利益	81,907	84,387
法人税、住民税及び事業税	27,630	40,081
法人税等調整額	△792	△10,575
法人税等合計	26,837	29,505
四半期純利益	55,069	54,882
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△371	△559
親会社株主に帰属する四半期純利益	55,441	55,441

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	55,069	54,882
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,487	2,946
その他の包括利益合計	△1,487	2,946
四半期包括利益	53,581	57,828
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,953	58,388
非支配株主に係る四半期包括利益	△371	△559



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,144,573	355,753	387,992	1,888,319	—	1,888,319
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6	660	360	1,026	△1,026	—
計	1,144,580	356,413	388,352	1,889,346	△1,026	1,888,319
セグメント利益	35,479	68,385	24,556	128,420	△52,620	75,799

(注) 1. セグメント利益の調整額△52,620千円には、セグメント間取引消去7,246千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△59,867千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,214,340	350,004	419,882	1,984,226	—	1,984,226
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	698	458	1,157	△1,157	—
計	1,214,340	350,702	420,341	1,985,383	△1,157	1,984,226
セグメント利益	48,573	64,446	22,734	135,755	△55,880	79,874

(注) 1. セグメント利益の調整額△55,880千円には、セグメント間取引消去7,238千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△63,119千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。